

## 「令和6年度 関東運輸局によるDMOの伴走支援事業」に係る 課題を検証するモデルDMOの公募について

### 1. 事業目的

観光地域づくり法人（以下「DMO」という。）は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔としての役割を有しています。

これまで、DMOを核とした観光地域づくりに向け、各種補助金による観光地域づくりの支援をするとともに、専門家派遣や例えば、「観光地域づくり法人（DMO）による観光地経営ガイドブック」の出版等、DMOの資質向上にも努めてきたところです。

一方、新規に登録され具体的にどのように進めていけば良いのか明確な方針を有しないDMO、リソースの不足により観光庁の支援を受けることが困難なDMO、その他事由により十分にそのポテンシャルを活かしきれていないDMOも存在します。

そこで、今年度、標記事業を実施することとしました。当事業は、インバウンド誘客の促進に向けて、個別課題を抱えるDMOの中からモデルDMOを選定し、運輸局と事務局（運輸局が別途指定する事務局を指す）が課題の分析や解決に関し伴走支援することで、その課題の解決を図るとともに、併せて、そのノウハウを汎用化し、同様の課題を抱えるDMOに横展開することで、DMO全体の機能強化につなげていくことを目的としています。

このため本公募は、上記趣旨に基づき、運輸局による伴走支援を通じて課題検証を実施するDMOを公募するものです。

### 2. モデルDMOの対象

登録DMOのうち、個別課題によって地域での観光消費等に十分にそのポテンシャルを活用できていないDMOを対象とします。ただし、次に該当するDMOは除きます。

- ・令和4年度から現在（令和6年度第1次採択の内定通知を含む）までに「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業」補助金を受けているDMO
- ・令和4年度から令和5年度までに「観光地域づくり法人の体制強化事業」補助金を受けているDMO

### 3. 課題検証概要

DMOの課題検証にあたっては、下記テーマに基づく取組を予定しています。詳細については、採択後に別途お知らせします。

#### 【テーマ：マーケティング】

インバウンド誘客への意欲があるが十分なマーケティングが出来ていないために、地域の観光資源を活かした誘客等の戦略を策定できておらず、十分な本来の地域のポテンシャルを生かし切れないまま新たな取り組みを行うきっかけを掴めずにいるDMOに対し、専門家による効果的なマーケティング手法のアドバイスや、

実際のマーケティング実施を行うことでその課題解決に繋げるとともに、DMOが今後新たな観光戦略を策定するきっかけになると考えられるため。

#### 4. 伴走支援

次のような取組を支援します。本事業にかかる経費は国が支弁します。

##### (1) 調査

- ・DMOを取り巻く状況や地域特性
- ・ターゲット国の訪日旅行者のニーズ
- ・販路形成のために必要な事項  
など

##### (2) 助言

- ・データ検証、企画、立案
- ・コネクション形成
- ・インバウンド誘客のための戦略策定  
など

※次のような取り組みは支援の対象外です。

- ・新規システムの開発
- ・建物等施設の建設・改修
- ・チラシ制作、OTA掲載、商品開発、広告宣伝、販売

#### 5. スケジュール

- ・公募：5月20日（月）～6月5日（水）17時必着
- ・採択：6月下旬予定
- ・課題検証（運輸局による伴走支援）、中間評価、最終とりまとめ：8月～3月予定

#### 6. 申請書の提出要領

##### (1) 提出書類

下記の様式に沿い、電子メールに添付し、ご提出ください。

「令和6年度 関東運輸局によるDMOの伴走支援事業」課題検証DMO申請書  
(Excel形式)

※上記申請書の記載内容をもとに、モデルDMOを選定いたします。

##### (2) 申請期限

令和6年6月5日（水）17時【厳守】

##### (3) 提出先

関東運輸局観光部観光地域振興課  
担当 鳥羽、椎名、竹田、楠  
電話番号 045-211-7265  
電子メール [ktt-kanko-chiiki@gxb.mlit.go.jp](mailto:ktt-kanko-chiiki@gxb.mlit.go.jp)

## 7. 選定結果の公表

選定結果については、関東運輸局から申請主体（登録 DMO）に対して通知するとともに、関東運輸局のホームページにて選定結果について公表します。